

■コンプライアンスチャート

拡張圧(ATM)	6	8	10	12	13	14	15	16	17	18	19	20
Sphere3.0mm	2.8	2.9	2.9	3.0	3.0	3.0	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
Sphere3.5mm	3.3	3.3	3.4	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.6	3.6	3.7	3.7
Sphere4.0mm	3.7	3.8	3.9	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2
Sphere4.5mm	4.1	4.2	4.3	4.4	4.5	4.5	4.6	4.6	4.7	4.7	4.7	4.7
Sphere5.0mm	4.5	4.7	4.8	5.0	5.0	5.1	5.1	5.2	5.2	5.2	5.3	5.3
Sphere5.5mm	4.9	5.1	5.3	5.4	5.5	5.6	5.6	5.6	5.7	5.7	5.8	5.8
Sphere6.0mm	5.4	5.6	5.8	5.9	6.0	6.1	6.1	6.2	6.2	6.2	6.3	6.3

■標準拡張圧(NP)  
■最大拡張圧(RBP)

■スフィア/カーブタイプ

商品コード	製品番号	バルーン直径(mm)	バルーン長(cm)	推奨シース(Fr)	カテーテルシャフト径(Fr)	カテーテル有効長(cm)	推奨ガイドワイヤー(inch)	標準拡張圧(atm)	最大拡張圧(atm)
0431283000	30CL7	3.0	4	4	4	75	0.018	13	18
0431283500	35CL7	3.5	4	4	4	75	0.018	13	18
0431284000	40CL7	4.0	4	4	4	75	0.018	13	18
0431284500	45CL7	4.5	4	4	4	75	0.018	13	18
0431285000	50CL7	5.0	4	4	4	75	0.018	13	18
0431285500	55CL7	5.5	4	4	4	75	0.018	13	18
0431286000	60CL7	6.0	4	4	4	75	0.018	13	18
0431253000	30CL4	3.0	4	4	4	40	0.018	13	18
0431253500	35CL4	3.5	4	4	4	40	0.018	13	18
0431254000	40CL4	4.0	4	4	4	40	0.018	13	18
0431254500	45CL4	4.5	4	4	4	40	0.018	13	18
0431255000	50CL4	5.0	4	4	4	40	0.018	13	18
0431255500	55CL4	5.5	4	4	4	40	0.018	13	18
0431256000	60CL4	6.0	4	4	4	40	0.018	13	18

■医療機器製造販売承認番号 21100BZZ00509000  
■販売名 TMP PTAバルーンカテーテル  
■保険医療材料請求分類 血管内手術用カテーテル PTAバルーンカテーテル  
■機能区分 一般型・特殊型  
■一般的名称 バルーン拡張式血管形成術用カテーテル  
■JMDNコード 17184014

販売業者

**MERA 泉工医科工業株式会社**

■問い合わせ先:本社商品部 TEL.03-3812-3254 FAX.03-3815-7011

札幌営業所  
〒064-0821 札幌市中央区北一条西2-1-15 フジビル3F  
TEL.011-641-0775 FAX.011-611-4522

函館連絡事務所  
〒041-0851 函館市本通1-4-21  
TEL.0138-52-9890 (FAX共用)

青森営業所  
〒030-0919 青森市はまなす2-16-15  
TEL.017-726-6730 FAX.017-737-0137

秋田連絡事務所  
〒010-0041 秋田市広面字川崎107-3 ボナール広面101  
TEL.018-831-1791 FAX.018-835-7657

仙台営業所  
〒982-0032 仙台市太白区霞沢2-3-12  
TEL.022-243-3411 FAX.022-243-5260

福島連絡事務所  
〒960-1108 福島市成川字杵清水12-6  
TEL.024-594-1005 FAX.024-594-1006

つくば営業所  
〒305-0821 つくば市春日3-5-20  
TEL.0298-52-7310 FAX.0298-55-7175

埼玉営業所  
〒344-0059 春日部市西八木崎3-11-15  
TEL.048-761-0521 (代) FAX.048-761-0527

千葉営業所  
〒264-0025 千葉市若葉区都賀2-24-1 都賀ビル2階  
TEL.043-214-0305 FAX.043-214-0307

東東京営業所/西東京営業所  
〒113-0034 東京都文京区湯島3-20-12 ツナシマ第2ビル1階  
TEL.03-3837-2810 FAX.03-3837-2881

横浜営業所  
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-23-3 新横浜東武AKビル3F  
TEL.045-476-8850 (代) FAX.045-476-8859

松本出張所  
〒390-0834 松本市高宮中12-9 岩淵ビル2階  
TEL.0263-29-1366 (代) FAX.0263-29-1367

名古屋営業所  
〒460-0022 名古屋市中区金山1-1-15  
TEL.052-331-3121 (代) FAX.052-339-3862

静岡営業所  
〒422-8034 静岡市駿河区高松1-11-25  
TEL.054-237-6933 FAX.054-238-0098

金沢営業所  
〒920-0027 金沢市駅西新町1-39-10  
TEL.076-224-7717 FAX.076-224-7727

新潟連絡事務所  
〒950-0985 新潟市中央区和合町1-10-2 和合タウンハウスB-1  
TEL.025-245-0041 FAX.025-245-0771

大阪営業所/京都営業所/神戸営業所  
〒540-0005 大阪市中央区上町1-24-2  
TEL.06-6764-8030 (代) FAX.06-6764-8040

高松営業所  
〒760-0078 高松市今里町2-6-1  
TEL.087-861-2146~7 FAX.087-861-2150

高知連絡事務所  
〒780-0084 高知市南御座48-4 クロックタワービル202号  
TEL.088-884-7323 FAX.088-884-7325

広島営業所  
〒733-0002 広島市西区楠木町1-10-8 第4ミタニビル  
TEL.082-294-3202 FAX.082-295-3598

岡山連絡事務所  
〒700-0973 岡山市下中野363-102 成和第二ビル101号  
TEL.086-805-0037 FAX.086-805-0160

山口連絡事務所  
〒755-0046 宇部市南小串2-2-10 ハイツひろーら103号  
TEL.0836-31-9390 FAX.0836-31-9398

福岡営業所  
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-17-34  
TEL.092-474-0381~2 FAX.092-411-1325

西九州連絡事務所  
〒849-0937 佐賀市鶴島6-6-29-101  
TEL.0952-36-8050 FAX.0952-36-8051

鹿児島営業所  
〒890-0055 鹿児島市上荒田町25-11 メゾン林A103  
TEL.099-256-7843 FAX.099-256-4789

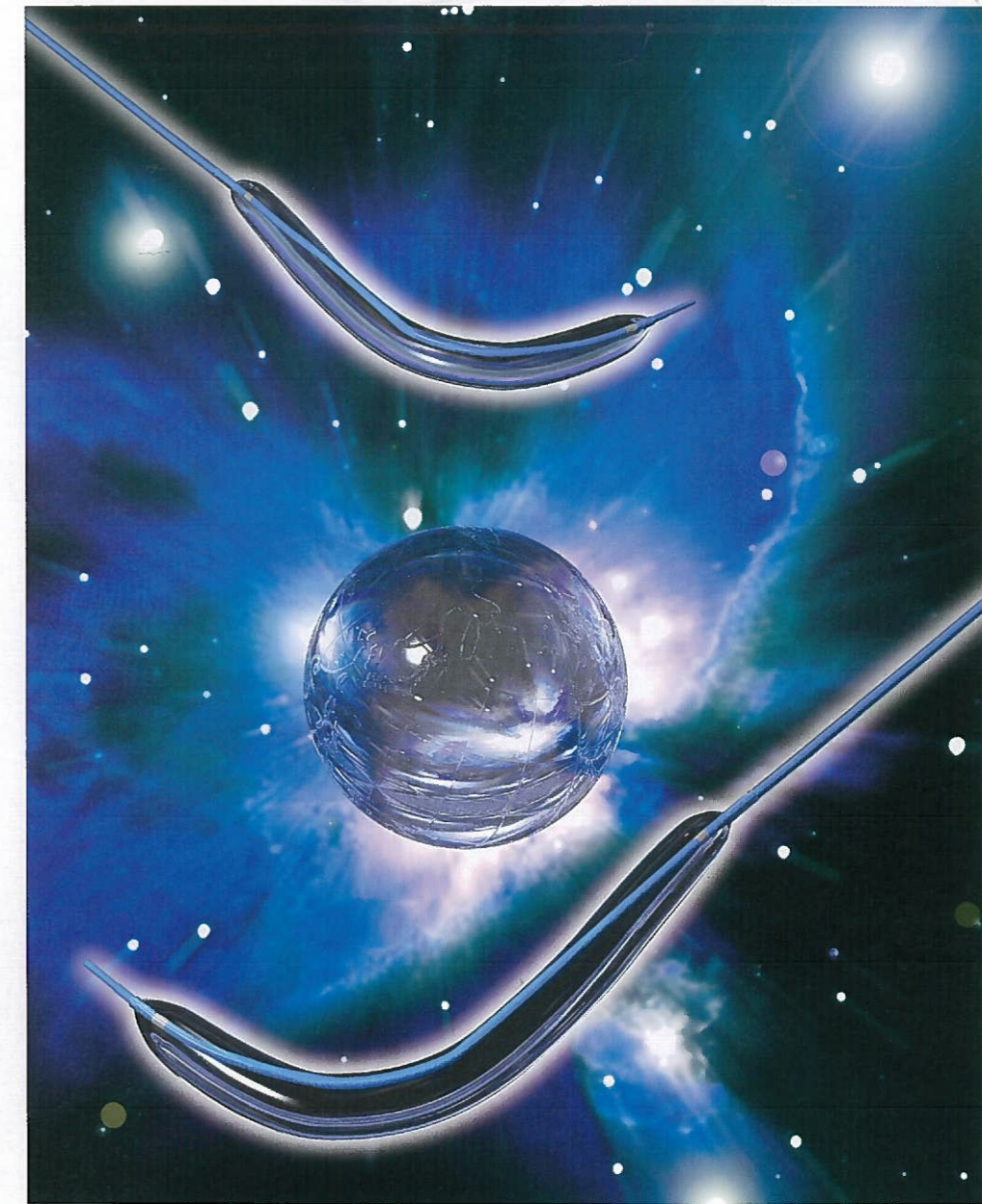
製造販売業者 **株式会社 東海メディカルプロダクツ**  
〒486-0808 愛知県春日井市田楽町字更屋敷1485

■常に研究・改良に努めておりますので、仕様の一部を変更する場合があります、あらかじめご了承下さい。  
●2007/9月/3000 ●不許複製 ●医療機器製造販売承認番号:21100BZZ00509000 ●S-1 ●D-62 [www.mera.co.jp/](http://www.mera.co.jp/)

TMP PTAバルーンカテーテル

**Sphere**<sup>TM</sup>  
スフィア

カーブタイプ

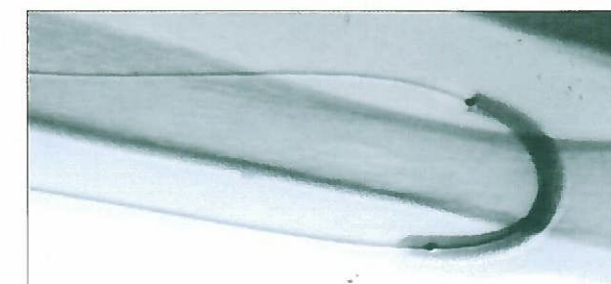


**MERA**

スフィア カーブタイプは、プッシュビリティ、トラッカビリティ  
 一等基本性能に優れた「ラキアブリリアント」をベースとし、  
 さらに高耐圧化を実現しました。

## ■スフィア/カーブタイプ

- 高度の屈曲部に優れたコンフォーマビリティを発揮します。
- カーブタイプバルーンの形状は、撓骨動脈-撓側皮静脈間シャントまたは尺骨動脈-尺側皮静脈間シャントの吻合部および吻合部近傍の形状にフィットするよう設計されています。
- カーブタイプバルーンは、ストレートタイプバルーンにありがちなシャント吻合部など高度屈曲病変部でのバルーンの折れを防ぎます(①)。また、拡張時にストレートタイプバルーンで見られる血管の直線化を起こしませんので、血管へのストレス低減の観点からも有用です。(②)



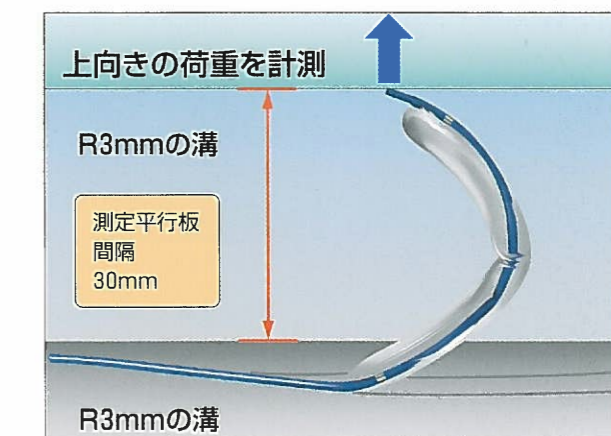
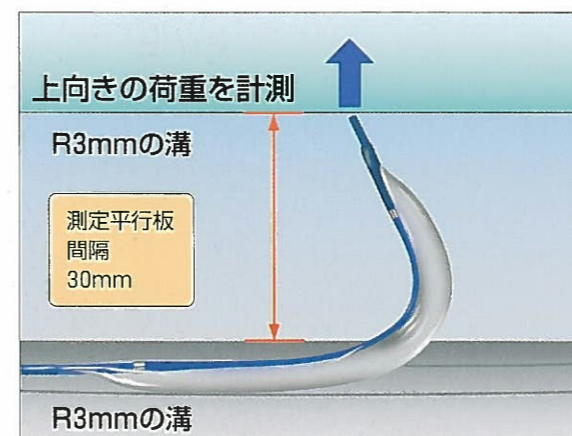
■ストレートタイプバルーン拡張時

■カーブタイプバルーン拡張時

バスキュラーアクセス吻合部が急激に屈曲している場合には、ストレートタイプバルーンではバルーンが折れ十分な治療効果が得られない場合があります。

## ■バルーン折り曲げ時の負荷測定

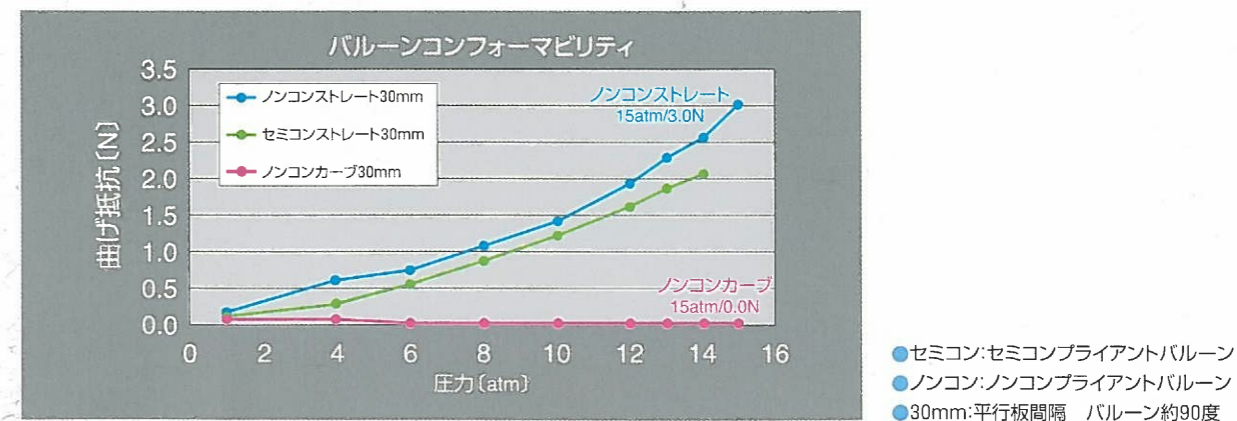
カーブタイプバルーン、ストレートタイプバルーンでの折り曲げた時の外側へ広がる力(外側へ広がる力)の比較実験。



■カーブバルーン

■ストレートバルーン

## ■バルーン折り曲げ時の負荷結果



屈曲血管に於けるバルーン拡張時に発生する血管が外側へ広がる力(外側へ広がる力)は、カーブタイプの方がストレートタイプに比べ圧倒的に低かった(カーブタイプ:0.0N、ストレートタイプ:3.0N)。